

「やさしい」をカタチに！！

—行きやすい、親しみのもてる「庁舎」を目指して—



庁舎改修の概要	
本体工事費	6億1千万円
構造	鉄筋コンクリート
増床面積	751.50㎡
改修面積	2,376.59㎡
延べ面積	3,128.09㎡
建物の高さ	17m



お客さま第1号の矢野良夫さん(平伊倉)に記念品を贈呈しました。

平成24年9月から進めて参りました庁舎改修は5月2日に完了しました。設計には町民の皆さんの意見を十分に反映させ、「人にやさしい」「利用しやすい」「安全・安心」をキーワードに改修を実施いたしました。

新庁舎は、耐震化を進めた上で増築を行い、町民利用スペースと執務スペースを区分し、「町民コーナー」などでは町民の皆さんがゆつくりくつろぐこともできます。

また、授乳室やキッズコーナーを設置し、小さ

いお子さん連れの方が気軽にお越しいただけるようにしたほか、エレベーターの設置や、段差の解消、多目的トイレの併設など、バリアフリーにも十分配慮した庁舎に生まれ変わりました。

さらに、防災・減災の面では、非常食を保管する備蓄倉庫や、防災会議室を新たに設けるなど、有事の際に素早い対応がとれる設計としています。

今後も、町民のみなさん一人ひとりが気軽に、安心してお越しいただける庁舎を目指し、「やさしい」役場を作っていきます。